

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第5区分
【発行日】平成28年3月10日(2016.3.10)

【公開番号】特開2014-218143(P2014-218143A)
【公開日】平成26年11月20日(2014.11.20)
【年通号数】公開・登録公報2014-064
【出願番号】特願2013-98073(P2013-98073)
【国際特許分類】

B 6 2 D 25/08 (2006.01)

B 6 2 D 25/20 (2006.01)

【F I】

B 6 2 D 25/08 D

B 6 2 D 25/20 C

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月25日(2016.1.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記構成によれば、荷重が負荷された際に縦部材において、構造部材との接合箇所より上方の部位および下方の部位が後方に撓むことができる。そのため、変形によって荷重を吸収するアッパアブソーバおよびロアアブソーバ（以下、これら両方をさすときはアブソーバと称する）を最大限変形させる、すなわち最大限潰れさせることができる。したがって、アブソーバの荷重吸収性能を最大限発揮させることが可能となる。またアブソーバが完全に変形するとともに縦部材が撓むことによって、更なる荷重吸収効果を得ることが可能となる。